

各局等国際施策 調査票 A-2 (各局等取組状況調査)

8 国際政策推進体制等

①分野	②担当(関係)部所名	③項目名	④実績(R3年度)	⑤新型コロナウイルス感染拡大による事業への影響			
				①中止	②縮小	③拡充	④影響なし
③国際政策の推進体制	政策企画局戦略事業部	アジアヘッドクォーター特区地域協議会(H23)	東京をアジアのヘッドクォーターへと進化させるという目的を実現するため、外国企業及びその従事者たる外国人のビジネス環境、生活環境の整備等について、地域の関係者と協議、意見交換を行う場。(令和3年度 3回開催)		○		
③国際政策の推進体制	水道局総務部	自治体水道国際展開プラットフォーム	水道事業体と公益社団法人日本水道協会が連携・協力して国際展開を推進するための協議・調整の場として、実務者による定例会議を開催(参加団体:25団体) ※新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインにて開催 (開催日:令和4年1月12日)		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	財務局建築保全部	「Energy Taiwan 2021」へのオンライン参加	令和3年12月8日～10日にかけて台湾(台北市)で開催された国際展示会「Energy Taiwan 2021」に、オンライン参加し、2030年カーボンハーフ実現に向けた省エネ再エネ化の知見を得た。				○
④都職員の人材育成、職員派遣等	総務局人事部	T O K Y O ・ワールド・トレンド・リサーチ・養成プログラム	東京2020大会後の東京の更なる発展を見据え、世界のトレンドを捉えながら政策立案できる、実践力を備えた国際人材を育成。 研修期間:令和3年5月～令和4年3月 修了者:74名		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	総務局人事部	大学院派遣プログラム	国際関係業務を中心となって担う語学力、対外交渉能力と高度な職務遂行能力を兼ね備えた職員の育成を目的とし、海外大学院等における研修を実施。 ・留学プログラム 海外大学院等への派遣3名。(コロナ禍により2名を令和4年度へ延期) ・エグゼクティブ・プログラム 1名(オンライン)。(コロナ禍により2名を令和4年度へ延期)		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	総務局人事部	国際競争力強化プロジェクト(国際人材育成コース)	国際関係業務を中心となって担う語学力、対外交渉能力と高度な職務遂行能力を兼ね備えた職員の育成を目的に、都政課題について国外の行政機関等にて単独調査・研究し、都の施策に直接反映する海外研修を実施。 (令和3年度は準備を進めていたものの、コロナ禍により渡航中止、4名を令和4年度へ延期)		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	総務局人事部	国際競争力強化プロジェクト(海外調査コース)	新規事業の立案や既存事業の見直しにあたって、職員の海外先進都市等への派遣やオンライン会議等を通じ、世界で行われている様々な事例を直接目にして気付きを得ることで、各政策分野の課題解決につなげる。 研修期間:令和3年4月～令和4年3月 修了者:121名		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	英会話研修(短期)	海外派遣や国際会議参加に対応する職員のため語学力向上のため研修を実施。 研修期間:令和3年8月10日～令和4年2月2日8。受講者:13名。				○
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	英語プレゼンテーション研修	語学力向上に意欲のある職員のため英文資料作成に向けた研修。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止。	○			
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	英語発信力向上研修	語学力向上に意欲のある職員のため英文資料作成に向けた研修。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、規模を縮小して実施。 研修実施日:令和4年2月25日。受講者:9名。		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	国際関係施策	職員の国際関係施策に関する意識を醸成するための研修。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、規模を縮小して実施。 研修実施日:令和4年3月2日。受講者:16名。		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	海外調査等報告セミナー	職員の国際関係施策に関する理解を深め、国際的視野を広げるための研修。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止。	○			

④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	研究論文作成技法Ⅱ	水道局研究発表会（英語枠）や国際会議等での論文発表者の発表力向上のための研修。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止。	○			
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	TOEIC IP 試験	語学力向上に意欲のある職員のためTOEIC IP試験を実施。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、オンライン形式で実施（計2回）。 試験期間：令和3年6月19日～27日、令和4年1月22日～30日（いずれか1日）、受験者：15名。		○		
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	研修生派遣	JICA主催の「水道管理行政及び水道事業経営B：能力強化研修（水道コース）」へ研修生を派遣、 開発途上国の水道行政官が参加する研修に合流参加し、英語による講義を受講。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、オンライン形式でJICAが実施。 研修期間：令和3年12月8日～15日。受講者：1名。			○	
④都職員の人材育成、職員派遣等	水道局 研修・開発センター	研修生派遣	JICA主催の「国際協力人材赴任前研修」へ研修生を派遣（聴講参加）、 ODAの概要やJICAの国際援助スキームを学び、局の国際貢献施策に反映。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、オンライン形式でJICAが実施。 研修期間：令和4年2月1日、2日。受講者：1名。			○	
④都職員の人材育成、職員派遣等	下水道局職員部	語学力向上Ⅰ研修	英語能力向上のための研修を実施（グループレッスン） 研修期間：令和3年6月～令和4年3月（当初予定） ※新型コロナウイルス感染症対策に係る研修の取扱いを踏まえ中止	○			
④都職員の人材育成、職員派遣等	下水道局職員部	語学力向上Ⅱ研修	英語能力向上のための研修を実施（マンツーマンレッスン） 研修期間：令和3年8月～令和4年3月（当初予定） ※国際会議出席予定者や海外出張予定者向けの指名制研修であるが、国際会議の中止や延期、海外への渡航制限により、該当者なし（実質的に中止）	○			
④都職員の人材育成、職員派遣等	警視庁サイバーセキュリティ対策本部	国際情勢に精通している外資系企業担当や大学の教授を招致した研修	英語の学習法やサイバー犯罪・サイバー攻撃、新たな技術等に関する国際的な動向を把握するための研修を実施した。 （令和3年度実績～実施回数計4回、参加者計201名） なお、本研修は、サイバーセキュリティに関する国際会議や海外研修等に参加するための知識・技能を習得することを目的としている。				○
④都職員の人材育成、職員派遣等	警視庁警務部	外国語委託研修	警察活動上、使用頻度が高い外国語の研修を民間語学学校に委託し、職員の外国語能力の習得を図る。 研修言語：英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語、ベンガル語、ネパール語 研修期間：令和3年4月1日から令和4年3月11日 受講者：43名				○
④都職員の人材育成、職員派遣等	警視庁警務部	長期海外研修	外国の警察組織、制度、活動等について研修を行うとともに交流を図り、高度の外国語能力と豊かな国際感覚を有する捜査官を育成する。 研修言語（派遣国）、派遣者数：ベトナム語（ベトナム社会主義共和国）1名 研修期間：約2か月	○			
④都職員の人材育成、職員派遣等	東京消防庁総務部	総務課兼務職員（国際業務係）の指定	兼務職員制度を利用し、消防業務の国際化に対応できる職員の養成を目的として、係業務の支援（翻訳、通訳、外国人の視察対応等）を行う語学技能者を募集し指定する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。	○			
④都職員の人材育成、職員派遣等	東京消防庁警防部	人材育成（国際消防救助隊に対する教育）	国際消防救助隊に登録された隊員に対して、隊員として必要とされる知識及び技術の習得、国際消防救助隊としての心構え並びに災害派遣時における救助活動対応能力向上を目的とした教育訓練を実施した。 実施日：令和3年6月11日 訓練参加人数：29名 11月29日 訓練参加人数：29名				○